

# 古布のリサイクル 回収量アップのお願い

有限会社 大興資源

- 古布は1世帯あたり年間約20kg排出されると言われてますが実際には2~5kg程度しか回収されていません。

それはなぜ？ こんな事ありませんか？

- 燃やすごみの回収に出している。
- 思い出や愛着があって処分できない。
- 行政回収(横浜市)に出している。
- 何年も使わず、タンスで眠ったままになってる。
- 身につけたものをリサイクルに出すのは恥ずかしい。

# 古布リサイクルの実状

- 横浜市の平成20年度の古布回収量は4,350トンで、平成16年度の約2.5倍に増えています。
- しかし回収率(回収量÷排出量)は古紙(回収率70%)に比べ20%と低い状況です。(ほとんどが焼却処分されている。)
- 回収された古布の20%が廃棄処分され、50%が海外へ輸出され、25%が繊維原料への再生、5%がウエス(工業用ぞうきん)になります。

## 古布を集団回収に出せば こんなメリットがあります。

- 回収量が増え奨励金が増える。
- 民間業者の回収なので横浜市の行政コスト削減(節税)ができる。
- 海外への衣類支援に繋がる。(発展途上国では良質な日本製の衣類を必要としています。)
- リサイクルすることによってごみの減量ができる。
- 焼却処分量が減り、地球温暖化の防止に貢献できる。
- 家庭の収納スペースを増やすことができる。

# ☀️頑張る役員様を応援します!!

広報等が大変・・・。

☀️当社で広報チラシをご用意します。

効果がわかりづらい・・・。

☀️公報前後の回収量データをご提供いたします。

☀️大興資源はNPO法人資源リサイクルの会と協力し資源集団回収を行っておりますので、会員の皆様に信頼されます。

☀️困ったときはご相談ください！